

第 57 回情報交流の会 実施報告書 (HP)

開催日時	2023 年 10 月 7 日(土) 14:00~17:30
開催場所	シルクセンター地下会議室と WEB の併用開催
参加人数	参加者 21 名 (正会員 20 名、準会員 1 名 内 講師 3 名、理事 1 名)

- 開会挨拶(松田支部長) 関東大震災 100 年、「ぼうさいこくたい」が開催されました。
- 理事会動向 (渡邊理事) 本部理事会の報告等がありました。
- 支部動向 総務、研修、技術士活性化各委員会から活動報告や行事予定の紹介がありました。
- 会員による CPD 講演

講演 1 「IoT でスマートライフを実現する各種 IoT 利用技術」

講師：池上信一氏 (電気電子) 池上技術士事務所



講師は大学卒業後、現株式会社 JVC ケンウッド(入社時旧社名トリオ株式会社)に入社され、デジタル計測器や生産システムに関わる技術開発に携わり、国立研究開発法人等の勤務を経て池上技術士事務所を設立されています。IoT の運用に関わる応用技術やシステム開発ならびに IoT と AI 利用のトレンドを中心に紹介がありました。

この実現方策について、対象事例の中から二次電池開発や電気自動車の電源構成ならびにスマートハウス関連についての解説がありました。この IoT 技術を活用して、世界規模で進んでいる気候変動への対応、CO₂削減への取組ならびに ChatGPT に代表される生成 AI の IoT への活用が期待されているとの現状報告がありました。

講演 2 「船用機器・関連機械の設計と黎明期の CAD 技術」

講師：石川憲治氏(機械) 石川技術士事務所



講師は日立造船(株)に入社され、船舶機器・関連機械の開発等に従事され、特許庁などを経て石川技術士事務所を設立されました。入社時、担当(1970 年代)した船舶の種類とエンジンについて説明があり、パナマ運河を通行できる最大の載貨重量(82,500 トン)の貨物船や護衛艦(満載排水量 4,000 トン)の全体構造やエンジン部の紹介がありました。エンジン部は重要施設であり、各種エンジンの特徴について解説がありました。

プロペラ部などの軸系については、振り振動等について対応が必要で、CAD による設計も必要です。

水陸両用車では、模型による水槽実験を実施し海上速力を向上させたそうです。これらの取組によって水陸両用車の実用化ができ、その成果をテーマパークでの遊戯施設にも活用しているそうです。

講演 3 「サイバーセキュリティ起業とベンチャー企業経営支援について」

講師：櫻井俊郎氏(情報工学) 株式会社東陽テクニカ セキュリティー&ラボカンパニー



講師は東芝グループ企業において、産業用コンピューターやネットワークの開発に従事され、シリコンバレーのシンクタンク研究員なども経験され、この経験がご自身の業務経歴に大きな役割を果たしてきているとのことでした。

サイバーセキュリティ分野においては、自社製品の他に、最近ではイスラエル製品の導入なども行っている。イスラエルの国柄、幼少期から起業・科学教育が進んでいる。

最後に、公認システム監査人として現状と課題について解説がありました。最近は中小企業をターゲットにした攻撃が増えており、「RaaS」など組織的なハッキングが目立ち。対応できる専門的な体制の構築が望まれるとのことでした。

■交流会 (自由討論)

- ・神奈川県外からの WEB 参加であるが今後ともこのような機会を是非計画してもらいたい。
- ・関東甲信県支部レベルで交流できる機会の創設を望みたい。
- ・最近の技術士取得者で初参加である。役に立った行事であった。今後も参加していきたい。